



# CAGLIERO 11

カリエロ



189 2024年 9月

## サレジオ会宣教ニュース

サレジオ会宣教部門によるサレジオ会共同体・サレジオ・ミッションの友人のための通信



### 友人の皆さん、

ここに自分の言葉をお届けできるのは、私にとってとても大切なことで、そうさせていただきます皆さんにとっても感謝しています。おかげで、少なくとも紙面を通して皆さんと出会うことができ、今回のカリエロ11で取り上げている新たな宣教派遣の喜びを分かち合えるからです。

宣教派遣は、神の呼びかけへの忠実と、地の果てにまで至るサレジオのカリスマの新しさを、人間のどのような言葉にも増して語ります。サレジオのカリスマという神の賜物は、あらゆるものの見方を、文化や所属をも超えて、宣教性、教会のただ中における参加という次元を、常に、そしてますます新たに備えてきました。

このことは、これまで常に真実であり、私たちは皆それを知っていますが、新たな宣教派遣によって、「血肉」において、この次元が新たにされるのを見るのは、大きな贈りものです。それは、私たちの信仰、希望を新たにします。

そうです！ 出発する人々のあかしは、私たち皆のうちにある宣教の次元を生き生きと保たせてくれるからです。私たちのいる場所で、そして私たちの在り方を共にする人々と一緒に。

希望は決して欺かず、私たちを支えます。まもなく行われる宣教派遣は、ますます強く、生き生きと希望を輝かせるでしょう。希望が皆さんと共にありますように！ いつも！

副総長  
ステファノ・マルトリオ神父, SDB

## 第155回宣教派遣2024

2024年9月29日、副総長によってヴァルドッコより派遣  
2024年第155回宣教派遣で送り出される**27人**の宣教師



No.	出身 管区 国	氏名	派遣先 管区	派遣先 国/地域
1	ACC コンゴ民主共和国	S. MUFELE NGANKWINI, Henri	IME	イタリア
2	ACC コンゴ民主共和国	S. MUTOMBO, Guy Roger	IME	イタリア
3	AFC コンゴ民主共和国	S. KAKULE KATALIKO, Confiance	URU	ウルグアイ
4	AFC コンゴ民主共和国	P. KISENGA MWANGWA, Ephrem	CIN	香港
5	AFC コンゴ民主共和国	S. MUHINDO TSONGO, Clovis	BPA	ブラジル
6	AFC コンゴ民主共和国	L. MUTIMA BALEKAGE, Alain Josaphat	URU	ウルグアイ
7	AGL ウガンダ	S. MENYA, Ernest Kirunda	INE	ルーマニア
8	AGL ブルンジ	S. NDAYICARIYE, Eric	KOR	モンゴル
9	ATE 中央アフリカ共和国	S. BALEZOU, Donatien Maartial	BBH	ブラジル
10	CAM エルサルバドル	S. NUÑEZ, Daniel	CNA	北アフリカ
11	CRO クロアチア	S. DROPULJIĆ, Marco	KOR	モンゴル
12	CRO クロアチア	S. GABRIČEVIĆ, Krešo Maria	PGS	バブアニューギニア/ソロモン諸島
13	CRO クロアチア	S. GAŠPAR, Rafael	BBH	ブラジル
14	CRO クロアチア	P. ZOVAK, Marijan	ANT	ドミニカ共和国
15	FIN フィリピン	P. MARCADO, Enrico	AFM	南アフリカ
16	INB インド	S. MANUEL, Alan	CNA	北アフリカ
17	INH インド	P. VANGA, Joseph	PGS	バブアニューギニア/ソロモン諸島
18	INS インド	P. MAWA, Albert Tron	LKC	スリランカ
19	INS インド	P. THURNIANG, Hubert	AON	ベニン
20	INT インド	S. AROCKIARAJ, Eruthaya Valan	ACC	コンゴ/コンゴ民主共和国
21	MDG マダガスカル	S. RAKOTONIRINA, Nerimampionona Dorisse Angelot	AKM*	アルバニア*
22	MOZ モザンビーク	L. JOAQUIM, Mouzinho Domingos	AKM*	アルバニア*
23	TLS 東ティモール	S. CABRAL, Nelson Alves	AFC	コンゴ民主共和国
24	TLS 東ティモール	S. GUTERRES DOS SANTOS, Elisio Ilidio	INE	ルーマニア
25	TLS 東ティモール	S. VIANA, Francisco Armindo	ACC	コンゴ/コンゴ民主共和国
26	VIE ベトナム	S. ĐỖ, Trong Hũu Francis	CIL	チリ
27	VIE ベトナム	S. VŨ, Tuấn Anh Joseph	CIL	チリ

AKM\* - 「よき勧めの聖母」委任統治区

L. - サレジオ会修道士 | P. - サレジオ会司祭 | S. - サレジオ会神学生

出身地域: アフリカ-マダガスカル 11、東アジア-オセアニア 6、南アジア 5、中央-北ヨーロッパ 4、インターアメリカ 1、南米サウスコーン 0、地中海 0。

派遣先: 地中海 8、南米サウスコーン 7、アフリカ-マダガスカル 5、東アジア-オセアニア 5、南アジア 1、インターアメリカ 1、中央-北ヨーロッパ 0。

！ 新宣教師の出身・派遣先の地図をメールで受け取りたい方はご連絡ください：  
[cagliero11@sdb.org](mailto:cagliero11@sdb.org)

Cagliari 11 (カリエロ11)の全バックナンバー: <http://salesians.jp/library/cariero>



# 成長するバングラデシュの サレジオ・ミッション

フランシス神父様、今年、バングラデシュのサレジオ宣教事業では、地元出身の最初の会員が司祭職に奉献されるという実りがありました：ヴィクトール・マンキンが司祭に、そしてジョニー・ルラムが助祭に叙階されました。神父様はバングラデシュの宣教事業に初めから携わっていますが、この実りの時は、神父様自身にとってどのような意味をもちますか？

もちろん、この時は私にとって大きな喜びです。バングラデシュのサレジオ・ミッションに数え切れないほどの恵みを注いでくださった神と聖母に感謝をささげる時です。ある意味で、この時は、新たな始まりをするものです。地元出身のサレジオ会員が徐々にさまざまな責任を担い、サレジオ会の使徒職を前進させ、広げていくようになるからです。同時にこの恵みは、ますます熱意をもって祈るよう、私を促します。バングラデシュのサレジオ会員のうちに、真のサレジオ精神が根つき、サレジオのカリスマを忠実に生き抜き、献身的に、惜しみなく、サレジオの奉献生活、共同体生活の日々の務めを果たすことができるようにと。

**バングラデシュのサレジオ会事業のさらなる発展のための機会となるもの、最も大きな可能性は何だと思えますか？**

バングラデシュで、サレジオ会事業に開かれた機会は実に多くあります。何人かの司教から、自分の教区でサレジオ会の活動を始めてほしいという招きを受けています。現在、人材が足りないため、招きに応えられずにいます。この国では、貧しく機会に恵まれない若者、子どもは常にいます。そのため、サレジオ会の存在意義も決してなくなりません。サレジオのスタイルでの、充実した、全人的な教育は、この国の子どもや若者たちが人生の道を見だし歩んで行く助けとなる、最良の方法なのです。バングラデシュのサレジオ会事業の将来は、現在養成中の若いサレジオ会員の数、質、献身に大きくかかっていますが、私はとても楽観的です。

**遠くにいる私たちは、皆さんの活動、特にバングラデシュの若者を助けるために何ができるでしょうか？**

まずは、この国と、この国の若者を、ポジティブにとらえることだと思います。上から支援するというのではなく、それぞれの宗教や社会的背景が何であれ、子どもや若者たちは、ほかの国の子ども、若者と変わらないのです。奨学金を通しての経済的支援も、多くの子ども、若者にとって大きな助けになるでしょう。



フランシス・アレンチェリー神父, SDB



インド、ケララ出身。サレジオ会志願生だった12歳のときから西ベンガルで活動。勉学を終えた後、シロンのイエスの聖心大学で教鞭を執り、ローマで聖書学の博士号を取得。1997年、カルカッタ管区INCの管区長に任命される。2002年、第25回総会で**宣教顧問**に選ばれる。2006年、総長によりバングラデシュの新たな宣教事業設立のため派遣され、現在に至る。

**9月  
サレジオ  
宣教の  
祈りの意向**

**地球の叫びのために**

バングラデシュの貧しい人々、搾取されている人々のために、そしてその人々を助けるサレジオ会の活動が支えられますように。

私たち一人ひとりが地球の叫びに、自然災害や気候変動の犠牲者の叫びに心の耳を傾け、皆が暮らすこの世界を大切にするために、一人ひとり、献身して取り組みますように、祈りましょう。

| 教皇フランシスコの祈りの意向 |

バングラデシュの  
ために

